

# ICTの力で変わる 介護現場

社会福祉法人 敬友会

施設長 安田 和広



# 法人概要 : 社会福祉法人 敬友会 27事業所 職員数580名

岡山県を中心に多様な福祉サービスを提供

- 介護老人保健施設
- 特別養護老人ホーム
- ケアハウス
- グループホーム
- デイサービス、デイケア
- 訪問介護
- 訪問看護ステーション
- 居宅介護支援事業所 など



# ICT導入の経緯

## 1 従来の課題

膨大な紙の記録や非効率な情報共有  
→スタッフの負担増加と質の低下

## 2 ICTへの期待

業務効率化、情報共有の迅速化  
ケアの質向上・外国人採用などを目指した

## 3 段階的な導入

職員の理解と習熟を考慮  
→段階的にICTシステムを導入  
外国人採用に向けペーパーレスに対応

# 従来の記入方式

セクション 食事・排泄チェック表

2023年5月30日

項目/月日	5/25 木曜日	5/26 金曜日	5/27 土曜日	5/28 日曜日
食事の種類	※	※	※	※
食事摂取量	6/8 10 6/6	8/7 2/8 3/10	0 5/10 8/10	10 3/7 5/9
排便回数	(1)	4E(9)	(1)	
排尿回数	(1)×5 0 0	(1)×4	(1)×2 0×5	(1)×4 0
血圧	144/81	136/69		
体温	36.6	36.4	36.7	36.8 36.6 36.4 36.5
脈拍	70	90		
内服薬	0	0	0	0
座薬				
服剤				
目薬				
その他の 身体状況		GE60m2施行		
移動	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立
食事	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立
入浴	全介助・一部介助・自立 特浴・一般浴	全介助・一部介助・自立 特浴・一般浴	全介助・一部介助・自立 特浴・一般浴	全介助・一部介助・自立 特浴・一般浴
着脱	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立	全介助・一部介助・自立
意思疎通	通じない・ある程度・通じる	通じない・ある程度・通じる	通じない・ある程度・通じる	通じない・ある程度・通じる
同室行動	ある(別紙)・なし	ある(別紙)・なし	ある(別紙)・なし	ある(別紙)・なし
環境整備				
機能訓練				
インフォメーション				
面談				
その他	AM入浴される(忌)	PM洗腸を1 排便物量(+) 本1杯もあきれたと 話される。(忌)	PMお薬おとり(忌)	日中お薬おとり(忌)
経過	夜間特変(忌)	夜間特変(梅)	夜間特変(忌)	夜間特変(忌)

居室	氏名	換気																			朝	昼	夕	服薬									
		20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14					15	16	17	18	19				
1	様	(P)					(P)																			10	10	10	(朝)	(昼)	(夕)		
2	特 11/25/18									(P)																	8/8	9/9	10/10	(朝)	(昼)	(夕)	
3			(O)								(O)																5/8	10/10	(朝)	(昼)	(夕)		
5	退																										10	10	(朝)	(昼)	(夕)		
6	特 11/22/11										(P)																4/3	9/4	10/10	(朝)	(昼)	(夕)	
7																											10	10	10	(朝)	(昼)	(夕)	
8																											8/9	9/10	10/10	(朝)	(昼)	(夕)	
10																											8/8	9/10	10/10	(朝)	(昼)	(夕)	
11																												10	10	9	(朝)	(昼)	(夕)
12																												10	10	10	(朝)	(昼)	(夕)

○で排便あり：○ トイレ・バットに排便あり：◎ バットのみ排便あり：Ⓜ 失禁：Ⓢ 排便なし：- 服薬済(朝) 服薬なし(夜)

毎日の目安(夏：27~28℃ 冬22~24℃ 湿度45~65%)

# ICTの具体的な活用方法



業務スケジュール  
管理システム



情報共有システム



介護記録システム



介護ロボット

# 利用者週間スケジュール

週間の総援助時間

1日の総援助時間



介助  
06233 介護保険 特定

- 移動
- 食事
- 排泄
- 入浴
- 更衣
- 整容
- 家事
- 医療・服薬
- 受診
- アクティビティー

# 1日の業務スケジュール

対象年月日 R06/07/29 (月) < > ユニットグループ

拡大率 100% 707色 0 介助色 ホーム業務 入退院 ライン取込 24時間提供体制 表示ライン数 / 9

ライン	52%(47% 53%)	47%(87% 13%)	71%(72% 28%)	64%(77% 23%)	61%(65% 35%)	66%(68% 32%)	72%(79% 21%)	14%(0% 100%)	0%(0% 0%)
時間	夜勤明け	夜勤入り	早出1	早出2	早出3	NS1	遅出1	遅出2	日勤
	大森	景行	米田	中川	表	福嶋	中村	森脇	
10:40						【◆NS】 換温			
10:50						【◆NS】 換温			
11:00			排泄介助(補助) 移動介助(補助)	排泄介助 移動介助	濾過器起動 【3F 浴槽水入れ・水止め】	バイタル測定 【◆NS】	パット交換 移動介助		
11:10			汚染確認 移動介助	食前業介助 汚染確認	拭拭 パット交換	換温 【◆NS】	パット交換 移動介助		
11:20			汚染確認 トイレ介助 移動介助	食前業介助 汚染確認 排泄介助	汚染確認 移動介助 口腔ケア介助 食前業介助	換温 【◆NS】 換温	移動介助 排泄介助 移動介助		
11:30			移動見守り	排泄介助 移動介助 食前業介助		換温 【◆NS】 換温	パット交換 移動介助 汚染確認		
11:40			【午前中の洗濯物返却 4F】	【午前中の洗濯物返却 3F】	服準備 室温・湿度管理 浴室準備 【3Fシャワーチェア準備・密閉】 浴室準備	換温	オムツ交換 移動介助		

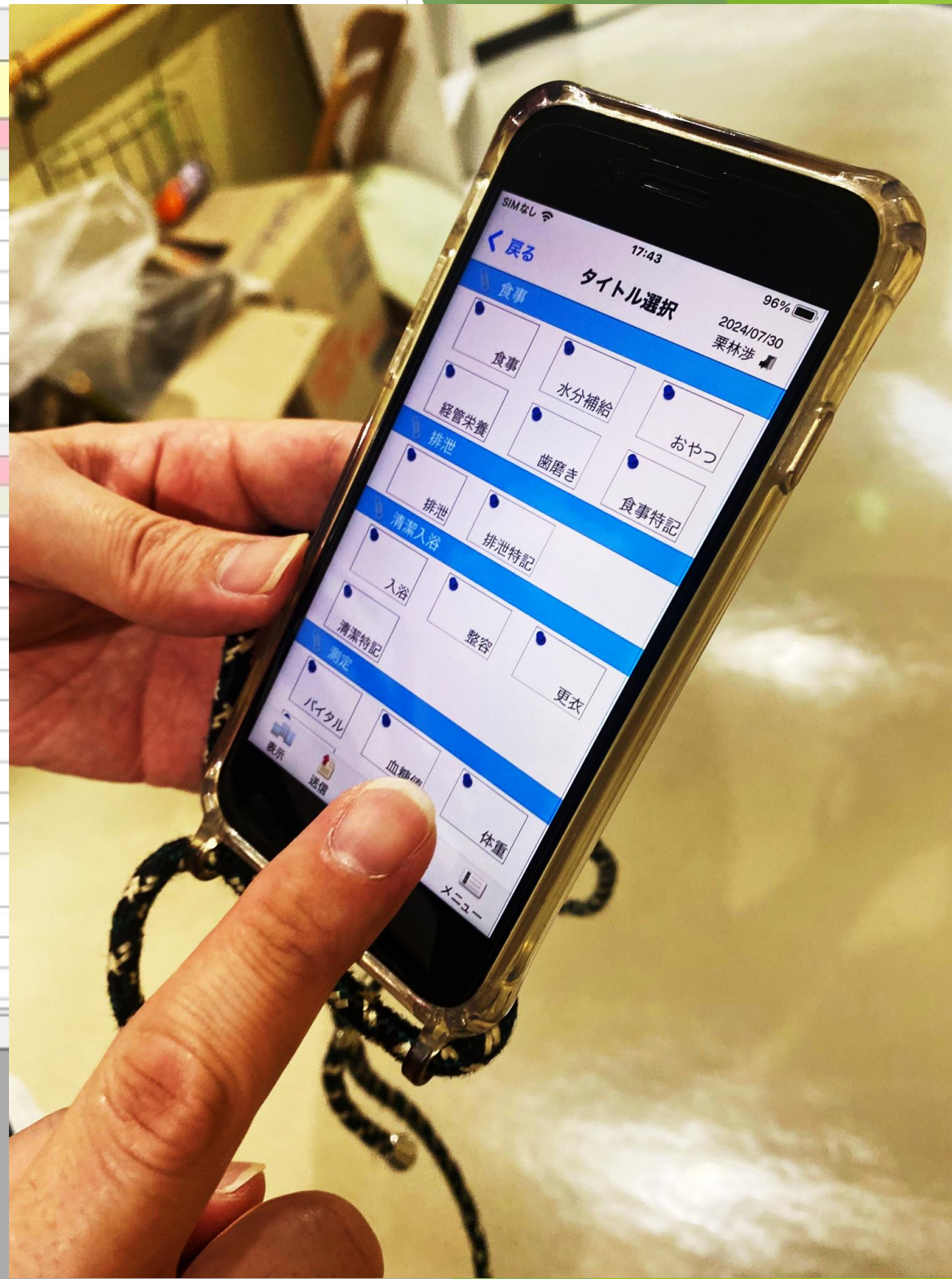
介護量（身体・生活援助）

援助内容

# 介護記録システム

タイトルフィルタ  居室順  氏名順  居室行  合計行  個人記録  グループ記録  申し送りのみ

氏名	開始	終了	タイトル	食事		水分	排泄		バイタル			入浴
				主	副		尿	便	体温	血圧	脈拍	
	09:00	未定	要介護									
	04:28		排泄					普				【方法】オムツ,【介助】一部介助,【対応】汚物回収
	07:00		排泄					普				【方法】パット交換,【介助】全介助
	08:00		食事	7	5							【場所】食堂
	08:30		定期与薬									【定期与薬】実施
	11:00		排泄					普 普				【方法】オムツ,【介助】全介助
	11:40		集団訓練									【内容】ラジオ体操
	12:00		食事	6	6							【場所】食堂
	16:23		排泄					普				【方法】オムツ,【介助】全介助,【対応】汚染確認
合計				13	11	0	4	1				
【D03】												
	15:00	未定	要介護									
	04:00		排泄					普				【方法】オムツ,【介助】全介助,【対応】汚物回収
	07:25		更衣									【更衣】実施,【介助】全介助
	08:00		食事	8	10							【場所】食堂
	08:30		定期与薬									【定期与薬】実施
	09:30		水分補給			150						【飲料】ポカリ
			排泄					普				【方法】パット交換
			バイタル							36.0		
	11:10		排泄					普				【方法】オムツ,【介助】全介助
	12:00		食事	6	6							【場所】食堂
	12:30		定期与薬									【定期与薬】実施
	13:00		口腔ケア									【対応】口腔清掃の実施
	13:39		サービス提供									【項目】入浴準備
	14:00		入浴								実施	【方法】チェアー浴,【介助】全介助
	15:20		水分補給									【飲料】ポカリ
			バイタル							35.9		



食事  
 排泄  
 清潔入浴  
 測定  
 看護  
 服薬  
 受診  
 巡回

対象   氏名不詳  
 開始  /  /  :  :   現在  定時  未定  
 終了  /  /  :  :   
 実施者   申し送り  
 ユニット   サマリー  
 記録者

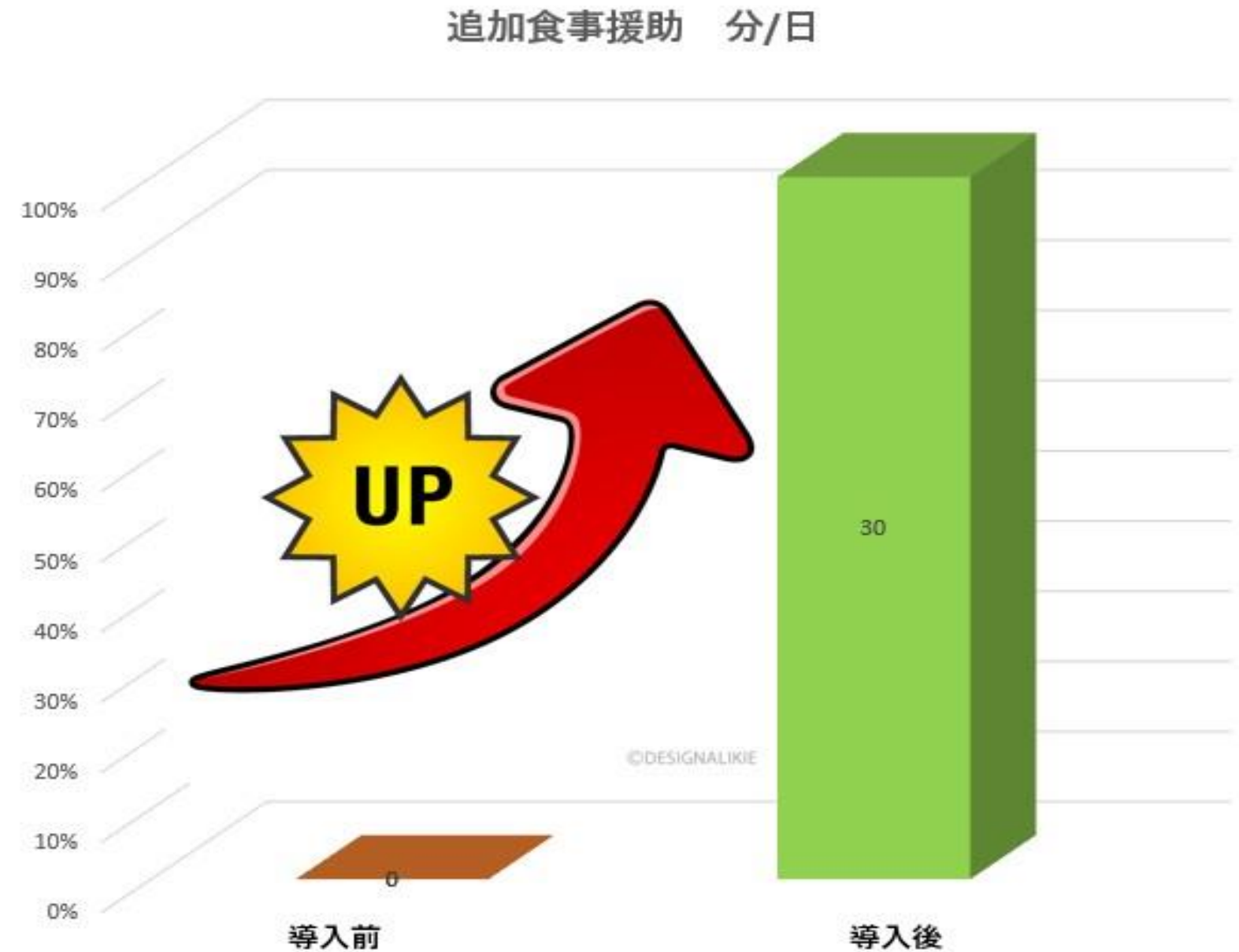




# 効率化の効果

項目	導入前	導入後	改善率
記録時間	60分/日	10分/日	83%減
残業時間	60時間/月	9.5時間/月	84%減
食事援助追加時間	0分/日	30分/日	∞

残業時間の削減により  
ワークライフバランスの改善



# 効率化とケア向上の効果



**記録時間の削減**



**残業時間の削減**



**食事援助追加の増加**

# 外国人採用とICT活用

## 言語バリアの克服

介護記録システムの導入・スマホ・タブレット等での入力

外国人職員でも一定の基準で業務が可能

→ **業務の標準化**

→ 外国人職員でも容易に入居者様情報にアクセス可能

→ 情報の記録・参照

→ **業務の効率化**

部署異動や拠点からの異動が容易に



# ICT導入の課題と克服方法

1

## 導入時の抵抗感

段階的な導入と丁寧な説明に時間かけて  
スタッフの不安を解消

2

## 操作スキルの差

個別指導と定期的な研修で  
全スタッフのスキル向上を図る

3

## セキュリティ対策

専門家の助言を受け、  
厳重なセキュリティ対策を実施

4

## 導入後の管理

導入効果を可視化し、  
長期的な視点で  
ブラッシュアップ管理を行った



# 総括

私たちは、これらの技術を上手に活用することで、業務を効率化し、記録時間や残業時間を大幅に削減した  
これにより職員の負担を軽減し、今後はさらに技術を活用し  
人手不足の解消や外国人労働の雇用促進を図り、明るい  
高齢社会の実現に貢献していく